「教育開発センタージャーナル」創刊号発行に寄せて

神戸学院大学学長 岡田芳男

「教育開発センタージャーナル」創刊号が発行されますことを、皆様と共に慶びたいと 思います。

現在日本は少子高齢化、グローバル化の中にあり、大学への進学率が50%を超える情勢です。第二次世界大戦の後、日本の教育制度が改革され、大学も新しく生まれ変わりました。しかし大学の制度は変わったものの教育制度改革の精神が理解されないまま今日に至っていると言っても過言ではありません。

大学のユニバーサル化に伴い大学の質も変わってきております。このような状況下で、 学士課程教育の強化を図り、世界に通用するものとするために教育改革を継続する必要が あります。

神戸学院大学には長年培ってきた教育実績がありますが、今後さらに、その教育力のレベルアップを図り、変化しつつある大学に相応しい教育活動を展開していくことが求められています。入学から卒業まで、あらゆる段階での教育方法を研究し実施していかなければなりません。

幸い各学部、共通教育機構、学際教育機構等において、初年次教育から段階を追っての教育方法の開発に真剣に取り組んでおります。研究開発された新しい教育方法に関する論文やそれらの実施例を掲載し、学内はもとより全国に発信して下さい。将来、このジャーナルが日本の教育界に於ける中心的教育ジャーナルに発展していくことを祈念してお祝いの言葉といたします。